

施策分析シート

No1

施策名	教職員の福利厚生	施策No	03-11	部課名	教育委員会事務局 庶務課		
				課長名	岡本 壽子 内線 3310		
関連部課名	教育委員会学務課						
行政評価事業体系	分野	産業・教育・文化分野					
	政策	心身ともに健やかな子どもの育成					
目的	<p>子どもたちの教育に直接携わる教職員の勤務環境の整備として、健康診断や福利厚生事業を行う。模範となる教育活動を行った教職員を表彰することによって、教職員の士気を高め、教育意欲の一層の向上を図る。</p>						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移			指標に関する説明		
		平成16年度	平成17年度	平成18年度		目標値 (28年度)	
	①	教職員健康診断（一般総合検診）受診率	98.0%	98.6%	-	100%	人間ドッグ等の受診者含む
	②	各種研究会分担金支出件数	54件	48件	-	30件	分担金を納付する団体（会）の数
	③	教職員表彰受賞者率	2%	3%	-	5%	受賞者数÷教職員数
	④						
⑤							
現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の福利厚生事業については、区民の理解を得られるような形で実施することが求められており、内容の見直しを行う必要がある。 ・各種研究会への会費を分担金として支出しているが、研究会活動の区の教育活動への寄与等について適切に把握する。 						
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員互助会補助は、区職員互助会との均衡を図りながら、事業内容の見直しを検討する。 ・各種研究会分担金は、研究会活動の成果に基づき、活動にプライオリティをつけて、見直しを図る。 ・教職員表彰については、教職員の励みとしモラル向上を図るため、引き続き実施する。 						

施策の優先度	優先度についての説明・意見等
C	<p>職員の保健・元気回復その他厚生に関するこの実施については、地方公務員法に規定されているところではあるが、社会の変化、市民感覚とマッチした事業とする必要があり、見直しを図っていく。</p>

施策分析シート

No2

施策を構成する事務事業の優先度					
事務事業名	事務事業No	決算額（千円）		施策推進のための優先度	優先度についての説明・意見等
		平成16年度	平成17年度		
教職員表彰	12-01-04	61	103	B	表彰が励みになるとともに全体のモラルアップも図れるため一層推進する。
教職員互助会補助	12-01-09	9,132	0	C	事業内容を見直しつつ継続して実施する。
教職員健康診断	12-03-05	14,638	14,885	C	学校保健法により、実施する義務がある。
合 計		23,831	14,988		